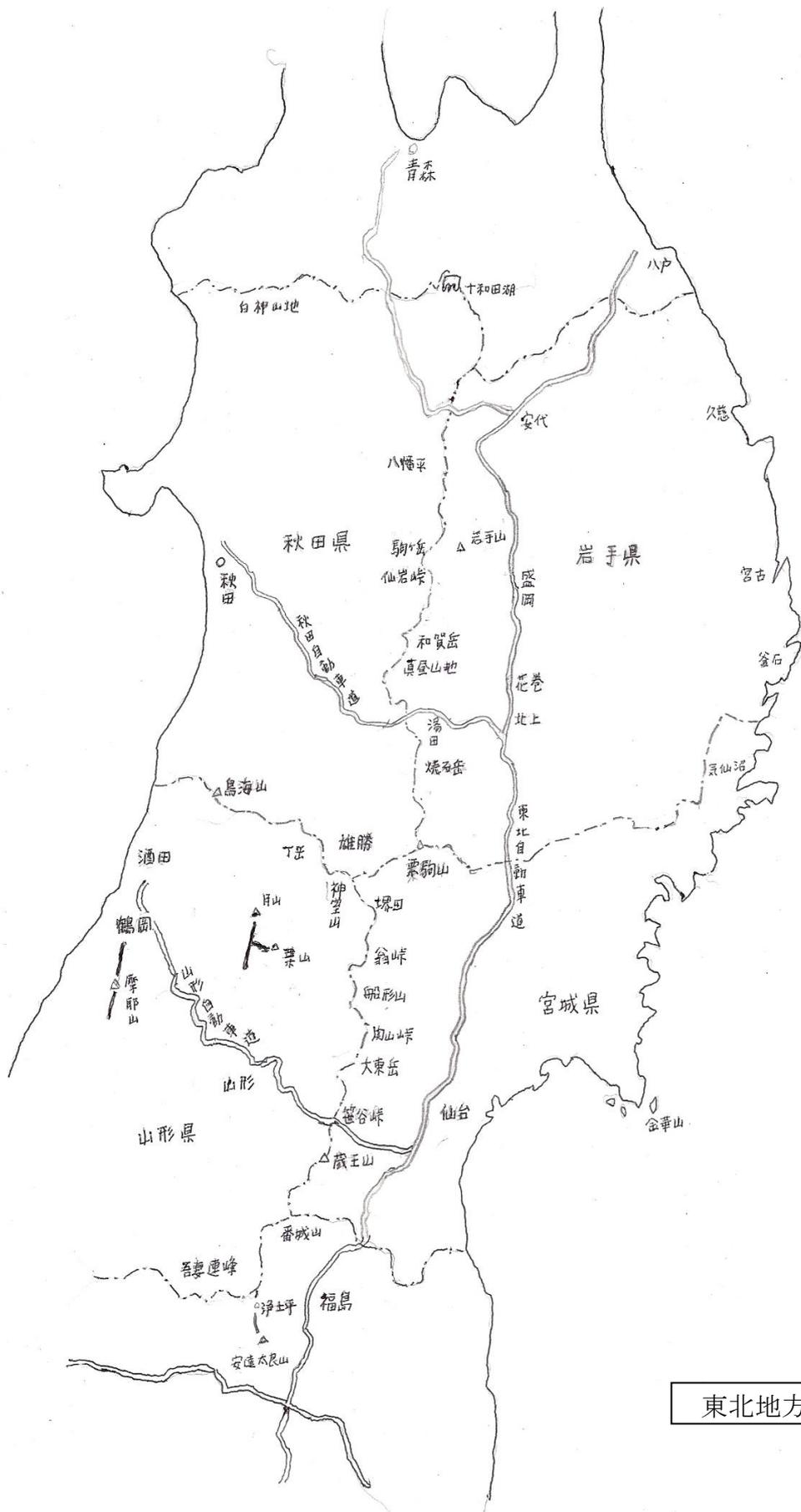


やまびと別冊

今出隆康

積雪期縦走記録集





東北地方概念図

## 仙台YMCA山岳会創立50周年を記念して



(昭和40年、筆者31歳)

玲瓏（れいろう）・・・うるわしく輝かしいさま

好きな山の唄に「守れ権現」「銀色のみち」「エーデルワイスの歌」などがある。エーデルワイスの歌は春夏秋冬と結びの五番となっている。結びは「あゝ玲瓏の雪の高嶺に、心静かに頂に立ち、尊き山の教えを受けん、身も魂も穢れは消えて、永遠に輝く白光のうちに、浄き幸をば求め得らん」と唄われている。玲瓏の雪の高嶺とは、憧憬の浄土、うるわしく輝ける聖地なり、とすれば窮極の旅の果ての到達地ではなからうか。玲瓏と云う形容詞を他では見たことがなかった極めて珍しい言葉である。そんな貴重な言葉を名乗るのは自分としては不謹慎であるけれども、わがことではなく多くの岳友の上梓への真心を思えば神佛も許して下さるのではなからうか。

何度か見たことがある御来迎でも南アルプスの全山縦走の折の塩見岳の思い出は忘れられず、あれは正に玲瓏なる光景であったと信じている。

# 目次

## 第一章 仙台山脈

### 蔵王連峰―笹谷峠―関山峠―船形山

関山峠から船形山まで (昭和四〇年)

関山峠から笹谷峠まで (昭和四二年)

仙台山脈 蔵王隊記録 (白石スキー場から二口温泉まで 昭和四六年)

番城山から中央蔵王く鹿蝗山縦走 (昭和四九年)

銀山温泉から荒神山く船形山縦走 (昭和四九年)

船形・裏船形連峰縦走 (甑岳―船形山―泉ヶ岳 平成一年)

## 第二章 後仙台山脈

### 翁峠―禿岳―虎毛山―栗駒山

積雪期県境縦走 堺田く翁峠く銀山温泉 (昭和五〇年)

積雪期県境縦走・花立峠く栗駒山 (昭和五〇年)

## 第三章 奥羽山脈北部

### 栗駒山―焼石連峰、真昼山地―仙岩峠―八幡平

栗駒山・焼石岳積雪期縦走 (平成二年)

真昼岳山地積雪期縦走 (平成七年)

仙岩峠から八幡平まで (平成八年)

1 1 1  
3 2 0  
6 2 2

9 8  
1 5

7 6 5 4 2  
4 6 0 0 6 2

第四章 安達太良・吾妻連峰

安達太良山―土湯峠―西吾妻山

安達太良・吾妻連峰積雪期縦走（平成九年）

164

第五章 出羽山地

神室山―鳥海山、葉山―月山、金峰山―摩耶山

雄勝峠から神室山 県境縦走（平成三年）

179

鳥海山への白い回廊 雄勝峠から鳥海山 県境積雪期縦走（平成五年）

191

月山と葉山（昭和五三年）

217

摩耶連峰積雪期単独縦走記（平成一三年）

227

あとがき

前人未踏に行く

深野稔生

246

244

